

北稜中学校地区のまとめ  
(北稜中・根岸小・日計ヶ丘小)

## 1. 概要

## (1) 児童・生徒数(カッコ内は通常学級数)

	6 年前		現在		6 年後	
	児童生徒数	通常学級数	児童生徒数	通常学級数	児童生徒数	通常学級数
北稜中	419	13	369	11	338	10
根岸小	562	18	543	18	501	17
日計ヶ丘小	239	10	152	6	271	10

## (2) 部活動

	運動部																文化部						その他						
	陸上	器械体操	水泳	バレーボール	バスケットボール	サッカー	野球	ソフトボール	柔道	剣道	相撲	ソフトテニス	卓球	バドミントン	ハンドボール	新体操	アイスホッケー	スキー	スケート	その他	吹奏楽	合唱		バトン	コンピュータ	科学	美術	家庭	
北稜中	男	○		○	○	○	○						○				◎												○学芸 ◎えんぶり
根岸小			○	○	○		○						○																○虎舞
日計ヶ丘小	男	○																											○太鼓

(「○」：部活動、「◎」：スポーツ少年団、愛好会等)

## (3) 学区外通学

指定校	学区外	主な就学校	主な理由	備考
北稜中		下長中	教育的配慮	
根岸小		城北小	留守家庭	
日計ヶ丘小		根岸小	留守家庭	

## 2. 寄せられた意見

※北稜=北稜中、根岸=根岸小、日計=日計ヶ丘小

区分	意見照会		地域意見交換会																				
	結果	記述意見(主なもの)	当日意見・会場アンケート(当)																				
1.通学区域	<table border="1"> <tr><th colspan="2">見直すべき</th></tr> <tr><td>北稜</td><td>1/10</td></tr> <tr><td>根岸</td><td>0/9</td></tr> <tr><td>日計</td><td>3/10</td></tr> </table>	見直すべき		北稜	1/10	根岸	0/9	日計	3/10	①下長中と北稜中の人数バランスを考えるべき。(北稜) ②海上前を日計ヶ丘小学区に入れてはどうか。(日計) ③高館小学区の一部、根岸小学区の一部を編入、または統廃合も考えられる。(日計)	当 ①洲先町内は学区が城北小と根岸小に分かれているため、地域の活動に不便が生じている。 ②根岸小、高館小、日計ヶ丘小それぞれ近いところに通えるのがよい。 ③河原木の団地は根岸小・北稜中、小田の日計ヶ丘小寄り日計ヶ丘小学区にしてはどうか。 ④学区は通学時間も大事だが、町内会単位で考えた方がよい。												
見直すべき																							
北稜	1/10																						
根岸	0/9																						
日計	3/10																						
2.通学路	<table border="1"> <tr><th colspan="2">注意が必要</th></tr> <tr><td>北稜</td><td>8/10</td></tr> <tr><td>根岸</td><td>1/9</td></tr> <tr><td>日計</td><td>2/10</td></tr> </table>	注意が必要		北稜	8/10	根岸	1/9	日計	2/10	①道が狭い、歩道がない、夜暗いところがある。(北稜、根岸) ②通学路に信号も横断歩道もないところがある。(日計)	当 ①根岸小裏の北稜中への坂道は、降雪時危険。 ②通学路に歩道があまりない。 ③日計ヶ丘地域は街灯が少なく夜暗い。												
注意が必要																							
北稜	8/10																						
根岸	1/9																						
日計	2/10																						
3.学校規模 過大:大きすぎる や大:やや大きい 適正:適正である や小:やや小さい 過小:小さすぎる	<table border="1"> <tr><th></th><th>や大</th><th>適正</th><th>や小</th><th>過小</th></tr> <tr><td>北稜</td><td>1</td><td>6</td><td>3</td><td></td></tr> <tr><td>根岸</td><td>1</td><td>8</td><td></td><td></td></tr> <tr><td>日計</td><td></td><td>3</td><td>4</td><td>3</td></tr> </table>		や大	適正	や小	過小	北稜	1	6	3		根岸	1	8			日計		3	4	3	①や小)下長中と比べて学区が狭い。生徒はもっと多い方がよい。(北稜) ②や小)1学年2学級はほしい(日計) ③や小)自衛隊の事情で規模が変動しやすい(日計)	当 ①保護者としては1学級30人程度が望ましいと考える。 ②小・中ともに300~350人程度がちょうどよい。部活動も維持できる。 ③教科外指導が不要な程の規模は必要。
	や大	適正	や小	過小																			
北稜	1	6	3																				
根岸	1	8																					
日計		3	4	3																			
4.部活動	<table border="1"> <tr><th colspan="2">見直すべき</th></tr> <tr><td>北稜</td><td>0/10</td></tr> <tr><td>根岸</td><td>1/9</td></tr> <tr><td>日計</td><td>4/10</td></tr> </table>	見直すべき		北稜	0/10	根岸	1/9	日計	4/10	①陸上部、サッカー部が欲しいが指導できる先生がいない。(根岸) ②転出入が多く、児童数も少ないので団体競技ができていない(日計) ③中学入学時に他校の生徒と差がついている。(日計)	当 ①北稜中にはサッカー部があるが、根岸小にも日計ヶ丘小にもサッカー部はない。 ②根岸でサッカークラブの創設を考えている。												
見直すべき																							
北稜	0/10																						
根岸	1/9																						
日計	4/10																						
5.適正配置 全般	①地域は学校再編に反対するが、将来を考えて市長が決断すべき。(北稜) ②児童の8割近くが自衛隊関係者であり転出入も多いが、学校は存続すべき。(日計)	当 ①児童生徒数の減少が明らかなので、適正配置を早々に検討すべき。																					
6.その他	①日計ヶ丘町内が調整区域のため家が建たない。(日計)																						

## 3. 論点の整理

学校	論点	備考												
北稜中	意 ①小・中の部活動の連続性への意見が出ている	・北稜中にはサッカー部があるが、根岸小にも日計ヶ丘小にもサッカー部はない。												
根岸小	意 ①洲先町内が学区で2つに分かれている ②部活動の選択肢を増やしたい声がある	・洲先町内は学区が城北小と根岸小に分かれているため、地域の活動に不便が生じている。 ・陸上部、サッカー部が欲しいが指導できる先生がいない。 ・野球部に部員が50人もいるので、サッカー部ができて大丈夫だと思うが、指導者がいない。												
日計ヶ丘小	意 ①部活動は陸上のみで団体競技がない ②日計ヶ丘小と隣接の高館小の児童数がともに減少している ③市内でもっとも転校が多い	・かつては団体競技もあったが、選手の転校が多く、廃止された経緯がある。 ・高館小と日計ヶ丘小の距離は約1km。 ・6年間通って卒業する児童が少ない <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr> <td></td> <td>入学時</td> <td>6年時</td> <td>6年間通学</td> </tr> <tr> <td>H20の6年生</td> <td>41人</td> <td>16人</td> <td>9人</td> </tr> <tr> <td>H21の6年生</td> <td>52人</td> <td>29人</td> <td>22人</td> </tr> </table>		入学時	6年時	6年間通学	H20の6年生	41人	16人	9人	H21の6年生	52人	29人	22人
	入学時	6年時	6年間通学											
H20の6年生	41人	16人	9人											
H21の6年生	52人	29人	22人											

(意：寄せられた意見から導出したもの、他：その他、教育委員会で把握しているもの)